

# 討論

今定例会では、請願1件に対して討論がありました。本請願は、総務常任委員長報告が不採択のため、本会議場では採択賛成者の起立を求めたところ、賛成少数により不採択と決定いたしました。討論の概要は次のとおりです。

請願第6号 「消費税率の引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願

賛成 花井 伸子議員

消費税率の引き上げでなく大企業などに応分の負担を

消費税は、お年寄りや子どもにも課せられ、所得の低い人ほど負担が重いという逆進性を持つ税である。「福祉のため」「高齢化社会のため」「導入され、22年目に入ったが、充実どころか、医療や社会保障はほとんど悪くなってきた。請願趣旨のように、

日本でも世界の流れに沿って、大企業や高所得者に応分の負担を求めらう方向へ課税を転換し、またまだ見直せる税金の無駄遣いにメスを入れることで、消費税率引き上げを行わないよう求めるものである。

## 議員・委員会提出議案を可決

- 委員会条例の一部を改正する条例  
会派構成の変更に伴い、議会運営委員会の委員定数8人を7人にするものです。
- 戸田市議会の議決事件に関する条例の一部を改正する条例  
平成23年度から新たにスタートする総合振興計画基本計画のうち、「施策体系の策定、変更または廃止」を議会の議決すべき事件として追加するものです。

## 議会のことば

### 議決事件の追加

地方自治法で条例の制定・改廃、予算を定めることなど、議決項目が列挙されています。そのほか、各自治体の実情に応じて条例で任意に追加することができます。

戸田市議会では、既に「憲章や宣言の制定・変更・廃止」を議決事件に追加しています。しかし、平成23年度から新たに第4次戸田市総合振興計画がスタートすることから、市の政策的な方針の決定に議会としても積極的にかわり議会機能の充実を図ることを目的に、議会改革特別委員会で調査・検討の結果、このたび総合振興計画の基本計画のうち「施策体系の策定、変更又は廃止」を議決事件として追加することにしました。

## 議員の寄附禁止のルール

### 贈らない!

議員がイベント等で寄附をすること。

### 求めない!

有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。

### 受け取らない!

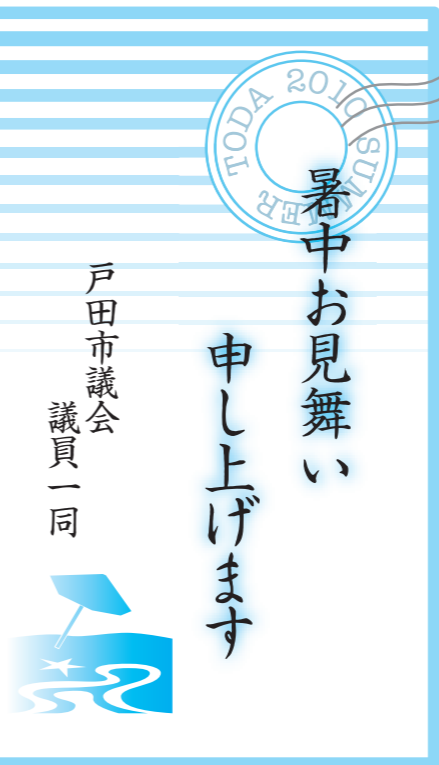
議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

※討論……提出された議案等の審議の最終段階で、賛成・反対の意見を述べることを討論と言います。

## 一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では6月11日、14日、15日の3日間にかけて、16人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



▲昨年の花火大会写真コンクールで戸田市議会賞を受賞した作品。ことしの花火大会は8月7日です。

## とどろききたい

▼荒川水循環センター上部公園がオープン



ドファームの運営会社では、

市民生活部長 蔵警察をはじめとする関係団体と連携をとりながら、マナーアップ、交通ルールの徹底や改正道交法の周知を図っていききたい。

## 荒川水循環センターの上部利用は

平野 進 議員

「市民の要望・意見で公園づくりを」

できないか。

自転車の活用を



議員 ① 7月の部分開園までの準備

都市整備部長 ①都市公園として開設するの

議員 出前講座に自転車での健康法、マナー、交通ルール等を学べる内容を加えてみては。

状況は、

都市整備部長 ①都市公園として開設するの

議員 出前講座に自転車での健康法、マナー、交通ルール等を学べる内容を加えてみては。

②今までに提案された意見を地元の笹目・美木地区環境対策協議会にフィードバックした上での開園なのか。

②地元両協議会にお知らせし、説明を行い、意見を聞きながら進めてきた。第2期の上部利用施設の整備、また、

医療保健センター事務長 自転車の利用は、心肺機能を向上させ、生活習慣病の予防につながる。出前講座に健康法をワンポイント指導として加えることを検討していく。